

事業所名 グループホーム はもれび

作成日: 令和 7年 3月 4 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6.7.13	職員の人員の確保が困難であり外部研修への参加ができない状況である。	ZOOMでの研修があった場合には、自分の施設内でZOOM研修ができるようにしたい。	参加できるような職員の勤務日の調整	12ヶ月
2	10	家族との連絡はとれているが、本音での施設への要望など言えていないように思える。	面会時や定期的なお便りを送付し、家族からの意見要望を聞き出せるようにする。	2ヶ月ごとのはもれび便りは継続し、担当職員から家族へのメッセージなども送付する。(面会の少ない家族へは面会を促す)	6ヶ月
3		職員がどのような思いをもって仕事をしているのかをアンケート(自己評価)をとり、今後の施設の進め方の参考にしていければいいと思う。	自己評価のアンケートをとる。	アンケートをどのような内容にしていけるかを考え、実施する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。